特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 103 号] 平成 30 年 9 月 3 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

中学生、競技用シーカヤック
約 3.0ｋｍ遂に漕ぎ切る

9 月 1 日(土)、少年部の相原君がついに左岸船着場付近から草加松原北端まで約 3.0ｋｍの距離を競技用シーカヤックで漕ぎ切りました。最近、カヌー操船技術が向上し、水切り艇、バナナ型艇、シーカヤック艇を乗りこなし、最も操船が難しいとされる競技艇への挑戦をしてきました。

日頃より、二ノ宮、田中佑、杉尾君たちが見守る中を、何度も沈(チン)を繰り返し努力してきました。これからも少年部の皆が、競技艇へ挑戦し続けてもらいたいと思っています。

松江中美術部
カヌー体験

9 月 1 日(土)、松江中学校美術部 2 年菊池さん、1 年榊君が初めてのカヌー体験で左岸船着場から草加松原北端までの約 3ｋｍを見事に漕ぎ切りました。お二人に、艇へのボディーペインティングをお願いしたのがきっかけで、体験会となったものでした。

NHK「小さな旅」草加市編の取材

9月2日(日)、午前中小雨がぱらつき、午後わずかに日差しが出て、NHK「小さな旅」クルーが取材で草加松原と綾瀬川の撮影に来草。取材の中心は「なかね和舟の会」、これまで中心的に活動してきた人たちへのインタビューでした。

草加パドラーズは取材の対象外でしたが、木村、古田、中島の3名は、通常の定例活動を実施しました。雨後の濁流の中、浮遊ゴミ4袋分の成果でした。

埼玉県「伝右川はつらつプロジェクト」

獨協大学付近へ船着場を！

8月30日(木)、獨協大学学生センターにて米山教授から「伝右川はつらつプロジェクト」船着場作成アンケート用紙を受け取り、少しお話をさせていただきました。

①「伝右川再生会議プロジェクト」の活動と11/3雄飛祭での研究発表会についての予定。

②獨協大学付近へカヌー体験会ができる船着場設置の計画について。

③せんべい公園付近の船着場作成について。④歴史や文化の感じられる遊歩道の作成や命名についてなどの意見交換をしました。本年度計画で終了ではなく、引き続き第二、第三の計画案を立てて継続事業として発展させることが大切であることを確認し合いました。今後、神明排水機場、花栗中学校、中央公民館、東小橋付近への船着場を作り、伝右川をもっと魅力ある河川にしていきたいものです・・・。右写真は、神明排水機場付近の様子。ここにもほしいですね。